

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年10月15日

アンケート期間:令和6年9月9日～令和6年9月30日

事業所名 発達支援室さくらん房

保護者等数(児童数) 35 回収数 30 割合 85 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30				・広い空間で勉強や遊びなど過ごせていると思う。	・法令に基づいたスペースを確保しております。お子様方がのびのびと活動ができるように工夫しながら環境設定を行います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29			1	・たくさんの先生方が子どもに付いてくれている。	・今後も職員間で情報を共有し幅広い目で支援を行います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29			1	・バリアフリー化されている。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	30				・定期的に時間をかけて面談をしてもらい、目標や課題をたててもらっている。	・お子様、保護者様からお話を伺った後、スタッフ間で共有し合い、立案をしてそれぞれのお子様に向けたサポートができるように計画書を作成しております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	29	1			・連絡ファイルやさくらん房だよりを見ると色々なことを体験させてもらっておりうれしく思う。	・今後もお子様方が様々な経験を重ねられるようにプログラムを工夫します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	2	1	14		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30				・契約時に口頭や書面で詳しく説明していただいた。	・ご不明な点があれば説明をさせていただきますのでお声がけください。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30				・お迎え時や連絡ファイルなどで先生方から今日の様子や今後の対応について伝えてもらっている。	・保護者様と足並みをそろえながら共通理解のもとお子様への支援を行えるように心がけております。記入の内容についてがわからないことがあれば説明いたしますのでいつでもお知らせください。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30				・定期的にモニタリングがあり、今の状況や今後の課題について話し合う時間をとっていている。	・お困りごとがあれば時間を設けてお話を伺います。是非お気軽にお声がけください。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	24		1	5	・定期的に開催されており参加すると先生や他の保護者の方の話を聞け参考になる。	・保護者の皆さまが参加しやすい形を考えながら今後も開催を検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23			7	・契約時に口頭や書面で苦情等の受付について説明していただいた。	・ご不明な点があれば説明をさせていただきますのでお声がけください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30				・お迎えの時に今日の様子を必ず伝えてもらっている。	・これからも保護者の皆さまと共通理解のもと、お子様の支援が出来るように努めてまいります。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30				・さくらん房だよりで生活の様子を知ることができ、写真も多く見ていて楽しい。 常時予定やお知らせなどは書面と口頭で教えてもらい分かりやすい。	・おたよりなどを通じて今後お子様の様子や支援内容を分かりやすくお伝えできるようにお知らせします。
	14	個人情報に十分注意しているか	28			2	・契約時に口頭や書面で個人情報保護について説明していただいた。	・今後も適切に管理してまいります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30				・案内を配布していただいた。	・事業所の入口にも設置しております。 お気軽にご確認ください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28			2	・避難訓練に参加できた。	・お子様方の訓練とともにスタッフも的確に避難できるように動きを確認しております。 自分で避難が出来ないお子様にはスタッフがつき対応できるようにしております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	5			・楽しみにしている。 帰り道はいつもよりたくさんお話してくれる。 ・お友達とカードゲームや工作をするのが楽しいそうです。 ・事業所に入り先生方と会うまでは不安で元気がないけれど活動を終えて帰る時には「楽しかった」と報告してくれます。	・今後もお子様が楽しく通えるように努めます。 ・子ども達同士が関わり成長のお手伝いができるように今後も様々な活動、遊びを提案します。 ・不安の強いお子様にはゆったりとした気持ちで安心して過ごす事が出来るように環境設定を行い支援します。
	18	事業所の支援に満足しているか	30				・先生方がいつも丁寧に接して下さり子どもの成長も出来ておりうれしく思います。 ・子どもの思いや状況にきちんと寄り添って下さることが嬉しい。 ・子どもだけでなく親である自分も先生方に支えていただけていると感じています。	・ありがとうございます。 皆さまのお言葉を励みに今後ともお子様、ご家族様にとってよりよい支援が提供できるように努めてまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。